



令和6年度 東京都教員研究生 募集



学校を離れて、これからの学びを探究する

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、デジタルの活用等、
普段から課題に感じていることに、仲間と共にじっくり向き合ってみませんか？



教員研究生 **事業説明動画配信 6月24日(土)から**

応募締切 7月31日(月)必着

★詳しくは裏面を御覧ください。

 東京都教職員研修センター

東京都教育委員会では、学校を離れて教職員研修センターに1年間通所して学ぶ**東京都教員研究生事業**を行っています。

目的 学校経営や学習指導等についての高い専門性を備え、指導的役割を担う学校教育のリーダーとなる教員を育成する。

研修内容

教育課題研究

東京都の教育課題の解決を目指した研究を、教職員研修センターの指導主事等と共同で取り組むことで、教育課題への理解や施策立案能力等の資質・能力の向上を図る。

カリキュラム開発研究

教員研究生自らが児童・生徒の学力向上に関する課題を踏まえたテーマを設定して、指導法や教材の開発を中心とした研究を行うことで、専門性の向上や指導力の向上を図る。

教育行政の実務研修

教職員研修センターが実施する各教科等の研修運営に携わることで、教育行政と学校教育との関わりを理解し、教員としての視野を広げる。

全体研修会

教職員研修センター所属の各部長及び課長、都内大学教授等を講師とする専門的な研修を受講することで、学校経営や教育課題等への理解を深める。

1年間の流れ

- 4～8月
 - 研究に関する主題、内容及び方法の決定
 - 基礎研究 ・ 調査研究
 - 検証授業の指導案検討
- 9～12月
 - 検証授業の実施及び考察
 - 中間報告会 ・ 研究報告書作成
- 1～3月
 - 研究成果物作成 ・ 課題研究発表会
 - カリキュラム開発研究発表会
 - 研究揭示物作成

修了者の声

カリキュラム開発研究では、統括指導主事や指導主事の方々から多くの御指導・御助言を頂くことができ、自身の指導法を見つめ直す貴重な機会となりました。学校現場に戻った現在も、そこで学んだ指導法を学習指導や生活指導等に生かすとともに、同僚や若手教諭に対して支援をする際の糧になっていると感じています。

(多摩市立鶴牧中学校主任教諭 鈴木 美帆 R4 修了生)

修了者の声

研修内容の一つである実務研修を、指導主事の方々と一緒に行うことで、業務の進捗管理、文書作成の手法及び外部からの問い合わせへの対応など、教育行政の実務に関する実践的な知識・技能を学ぶことができました。

また、教育庁内外問わず、様々な立場の人たちとのつながりを広げられたことは、指導主事となった現在、円滑な業務の遂行に欠かせないものとなっています。

(教職員研修センター研修部授業力向上課指導主事 小貫 達也 R4 修了生)

★令和6年度東京教員研究生(第58期)を募集中です。

●東京都教員研究生の主な応募資格

- 東京都公立学校の教諭等のうち、**令和6年3月31日現在で教職経験が6年以上あり、そのうち東京都公立学校での教職経験が3年以上の方**
- 各種長期派遣研修の経験がない方

締切 **令和5年7月31日(月)**

●令和5年5月17日付で、募集要項等を各区市町村教育委員会及び都立学校長にお送りしました。詳細は、所属長に御相談ください。

※当センターウェブページでもお知らせしています。

<https://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/>

選考日程

【第1次選考 論文 応募者全員対象】

●令和5年8月25日(金)

【第2次選考 面接 第1次選考合格者対象】

●令和5年9月28日(木) 又は

令和5年9月29日(金)

★事業内容の説明及び修了生のお話を動画で視聴できます。

御興味のある方は、右の二次元コードから御視聴ください。

応募に関する質問もできます。※質問には、後日メールにて回答します。



動画視聴可能日は6月24日からです。質問は、いつでも受け付けています。

【問合わせ】 東京都教職員研修センター 研修部 教育開発課 教員研究生担当

所在地：東京都文京区本郷 1-3-3 電話：03-5802-0319